

支援センター名	相良町体験活動支援センター		
所在地	〒421-0592	静岡県牧之原市相良 2 7 5	
連絡先	Tel 0548-53-2646	Fax	0548-52-0146

事業の概要とポイント

総合の時間の設置により、学校に地域の方が講師として招かれることが多くなっている。特に、相良町は、平成16、17年に文部科学省より「豊かな体験活動推進事業」の指定を受け、町内6小学校・2中学校・1高等学校が、年間7日間以上の体験活動を教育課程の中に位置づけ、総合の時間を中心に郷土「相良」の自然・歴史・文化・生活・産業等、地域の特色を生かし、地域との交流の中で、「心豊かでたくましい相良の子どもの育成」を体験活動を通して推進している。このため、各校の体験活動に深みが増し、学校内での対応が難しく、今まで以上に多くの地域の方々に授業づくりの相談ができる人、あるいは講師を紹介してほしいという相談が増えてきた。

そこで、支援センターでは、講師の紹介だけで終わるのではなく、相互の連携があつてこそ子どもたちに有効な体験活動が実施できると考えた。したがって、地域の方を講師として学校に招くだけでなく、反対に、地域の方が実施している体験活動や、さらにデイサービスなどの福祉活動に先生方が出かけることにより、地域の方（講師）や地域の活動を理解できると考え、先生方に地域で行なわれる体験活動を紹介し参加を呼びかけた。

関係した学校・団体等の名称

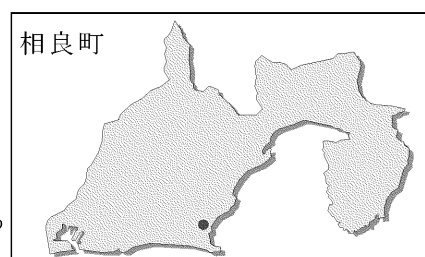
相良町校長会、相良町教育委員会、相良町内6小学校（相良小学校、片浜小学校、菅山小学校、萩間小学校、地頭方小学校、牧之原小学校）、相良町内2中学校（相良中学校、牧之原中学校）、県立相良高等学校、青少年体験活動推進グループ「スマイル」「よこぐら」「田んぼの学校」、楽遊会、さんざあ会、地域子ども教室（さがら子ども教室、四季の郷）、相良町社会福祉協議会、町内各福祉施設

地域の現況・特色

活動対象地域の人口 相良町 27,100人

相良町は、静岡県の南端に位置し、太平洋岸に面しているため雪をほとんどみたことのない温暖な地域である。

海岸線一帯は、遠浅の海岸であり夏は海水浴客でにぎわう。以前は砂浜を利用しての塩づくりも行われ、長野県塩尻市までの塩の道も残っている。また、現在も砂浜にはアカウミガメが産卵にくる。



町域の北端は牧之原台地であり、日本有数の茶産地として知られる。河川は、丘陵地に端を発する萩間川、白井川、菅ヶ谷川が合流して駿河湾に注ぎ、これら河川に沿って集落が形成されている。また市街地は、海岸線一帯に形成されているが、江戸時代、田沼意次氏の城下町として繁栄し、1889年（明治22年）に町政が施行され、その後1955年（昭和30年）には、萩間村・地頭方村と合併し、現在の相良町が誕生した。そして、2005年（平成17年）10月11日隣町の榛原町と合併し、「牧之原市」となる予定である。

まだまだ、自然がたくさん残された地域であるが、高速道路相良牧之原インターチェンジから御前崎港に至る南北縦貫道の建設も進められ、さらに静岡空港の開港も予定されており、県内の中でも最も大きく変化し注目される地域となっている。

また、アカウミガメの保護活動に取り組むボランティア団体や休日を利用して子どもたちと体験活動を行うボランティア団体、さらには、里山づくりを行い始めた地域があったりと子どもたちの体験活動の支援体制が整い、学校との連携も見え始めている。

企画から活動までの経緯

平成16年3月 1日 「相良町が、文部科学省より、平成16、17年の2年間「豊かな体験活動推進事業」の指定を受けるので、地域で体験活動を行う方を今後紹介してほしい。」という連絡を、相良町教育委員会より受ける。

4月15日 豊かな体験活動推進協議会の立ち上げに向け、「各校で計画されている体験活動の課題や実践から生まれる問題点に関して」協議できる地域の人を紹介。

4月～ 各学校より、各校の体験活動の支援ができる地域の講師を教えてほしいという相談を受け紹介した。

6月 1日 5月末、豊かな体験活動推進協議会を開催した折り、「体験活動等で、学校側に講師として地域の方に来てもらうことが多くなり、開かれた学校の一步を踏み出しているけれども、授業づくりを考えると、講師（地域の方）と教師が、もう一步踏み込んだ話し合いができないと伸びないという意見が出たが、地域の講師とコミュニケーションができる方法がないか。」という相談を協議会より受ける。

6月初旬 上記の相談を受け、講師と教師相互の連携ができるようにするために、学校に講師が行くという一方通行的な関係を改善しようと、講師が実施している地域の活動に教師が参加できる機会をつくろうと考えた。実施期間は、先生方が参加しやすいように夏休み中とし、地域の講師そして、中学生のボランティア活動を実施している福祉施設にこの企画を提案し、了解を得た。

6月23日 町内校長会（この会合には、教育長、教育委員会事務局長も同席）に向き、今回の企画を提案し、夏休み中の平日の参加は、勤務地を離れての出勤扱い、土・日はボランティアということで許可を得た。

7月 2日 各小・中学校に、支援センターで作成した「夏季休業中 地域ボランティアによる子ども体験活動事業」チラシを持って行き、夏休み前の職員会

議で、校長より職員に提案していただき、職員の動静表に入れていただいた。

事例の展開内容（特色など）

【7月17日（土）相良自然塾】

アカウミガメの保護活動をしながらか、相良海岸の環境保全活動を行なっているカメハメハ王国による「相良自然塾」（現在の通学合宿のような活動）。

先生方も、子どもたちといっしょに海岸にあるアカウミガメの卵の保護地（竜宮城）にて、アカウミガメについて説明を聞いている。



もうすぐ、ここからアカウミガメの赤ちゃんが出てくるよ！

【8月7日（土）「塩づくり」（伝統文化子ども教室）】

毎年、塩の道の学習は、相良中学校の1年生が総合の時間を利用して商工会の茶々塩屋敷（塩づくり工房）で、体験活動を行なっている。

伝統文化子ども教室「塩づくり・塩の道」では、塩田づくり、塩づくり、塩の販売、塩の道ウォークと6月から翌年の1月までの15回シリーズで行われている。

8月の塩づくりの時に、先生方にも参加していただいた。相良中学校の養護学級の先生は、この参加をきっかけに、年間を通して、伝統文化子ども教室に参加するようになり、現在では、養護学級の子どもたちと塩づくりを授業の中に位置づけ実施している。



もうすぐ、お塩の完成！

【7月17日（土）萩間川「手長エビとり」（地域子ども教室）】

地域子ども教室の一つの講座として行っている「自然観察教室」は、本年度、地域の中心を流れる萩間川の生物テーマに毎月1回実施している。7月は、萩間川にいる生物で、大変特徴ある手長エビとりを実施した。

この活動に中学校の理科担当の先生が参加し、9月からの選択授業で、「環境学習～萩間川の生き物～」を実施した。

萩間川の生物、塩分濃度、水質検査等を行い、残しておきたいふるさとの風景という形で、地域の子どもの撮影した萩間川の写真を自分たちの調査結果とともに中央公民館に展示発表した。



先生方も手長エビ捕りに参加

企画・活動する上でのポイント、留意点など

- 学校（授業）でコーディネートをする場合、学校と地域の講師、共に体験活動という点では同じものを実施しているが、先生方の場合、体験活動を通して、～がわかる、～をつかむ、～ができるようにすると言ったように、その体験活動で子どもたちにつかませたい

ねらいが明確である。少なくとも何時間かの総合の時間や教科の中では、単元でつかませたい目標を持っている。つまり、体験活動を通して、子どもたちに培わせたいものが大変近いところにある。地域の講師は、「この体験活動が無事に終わってほしい」という切実な気持ちと、いつの日かこの体験が子どもたちの何かのためになってくれたり、自然を愛する大人になってほしいというように目標が非常に遠い、あるいは漠然としている。また、先生方は、子どもたちに考えさせる場面を活動の中に設けるが、地域の講師は、子どもたちが失敗しないようにという気持ちが強く、準備をていねいに行ってくれる（行きすぎるといった方がよいかもしれない）。

今回のコーディネートの時、先生方と地域の講師に上記のことを説明し、授業を実施する前に今回のようなお互いを理解する場を設ける必要性を説明した。

上記の説明がなされてから、参加後は、先生方は、自分の目標を講師に率直に説明でき、子どもたちに考えさせるために、体験活動では、まず子どもの思うままに実施させ、失敗してから、講師が入ると言った授業も実施できるようになった。また、授業中ではなく、夜、子どもから直接地域の講師に、「どうしたらいいのか」相談する場面も出るようになってきた。

- 先生方が参加する場合、土・日の活動の場合は問題がないが、夏休み中であっても、平日参加の場合は、勤務地を離れての出勤となるため町内校長会及び教育委員会の理解を得る必要がある。

評 価

- 今までは、教師と講師のコミュニケーションが少ないため、教師のねらいと講師の説明にズレがよくあったが、地域の講師が学校の先生方と知り合いになり、総合の時間での体験活動が、TT形式でも行なえるようになってきており、先生方から「子どもたちにとって今まで以上に主体的に授業に取り組むことができるようになった」、また地域の講師からは、「学校に行きやすくなった」と好評を得ている。
- 地域での活動を、あるいは地域の講師を知ろうという視点より、全職員が、地域の活動に教師が出て行く場を持つと、夏休み中の1日を校内研修日とし、全職員で、地域活動に参加する学校が出てきている。
- 夏の体験活動の参加をきっかけに広がった地域と学校の連携の例として、公園づくりと中学校選択授業がある。

四季の郷づくり（住民の手による公園づくり）

参加した中学校の技術教師は、そこで、たくさん
の木が伐採されチップにされているのを見て、伐採された材木をいただき、選択授業で「ベンチづくり」
に活用した。（それまでは、木材を業者から買い、
生徒から教材費を徴収していた）できあがったベンチは、10脚あり、そのうち、5脚が
造りつつある公園（四季の郷）にもどり、残り5脚は、地域の福祉施設や社会教育施設に
贈呈された。



中学生のつくったベンチにみんな座って

地域の方々(総合の時間の講師・豊かな体験活動推進地域協議会委員、
支援委員の方々)による体験活動に先生方も参加してみませんか!

夏季休業中 地域ボランティアによる子ども体験活動事業

活動日	活動内容	活動場所	備 考
7月17日(土) 13:00より	カメハメハ王即位84周年記念 「相模自然塾」 (3日間の間、アカワミカメの上陸 時には産卵の観察有り)	中央公民館	(7/17～7/19) 19日 13:00～5:00 ※参加費無料 ※申し込み要
7月17日(土)	地域子ども教室(4, 5, 6年生) 「手紙と折り紙」(37名参加)	中央公民館 9:00～11:30	講師：宮崎 純 雨天の場合中止
7月24日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「囲碁教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：菊池 肇
7月24日(土)	伝統文化子ども教室(和中生) 「福づくり」(37名参加)	茶々塩屋敷 8:30～13:00	講師：渡辺幸次 雨天の場合中止
7月24日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「お茶教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：海野郁代
7月24日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「親子コース」	中央公民館 9:00～11:30	講師：石川葉子 米山遊佳
7月24日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「つるしびな」	中央公民館 9:00～11:30	講師：原野海子
7月24日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「食育：料理教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：宮ノ富紗子
7月24日(土)	リコーダー教室 (37名参加) 5,4年 10:30～11:15 5,6年 11:15～12:00	トーク地頭方 10:30～12:00	講師：大橋利奈子
7月25日(日)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「生け花教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：大野由子
7月31日(土)	大規模測(スマイル主催) 「月の観測」	中央公民館 20:00～21:30	講師：宮崎 純
8月 7日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「囲碁教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：菊池 肇
8月 7日(土)	伝統文化子ども教室(和中生) 「福づくり」(37名参加)	茶々塩屋敷 8:30～11:00	講師：渡辺幸次 雨天の場合中止
8月 7日(土)	地域子ども教室(1, 2, 3年生) リズムダンス(あがりあがりダンス)	中央公民館 9:00～11:30	講師：丹所遊美子 小泉直子
8月 7日(土)	地域子ども教室(4, 5, 6年生) 竹細工(虫づくり)(37名参加)	中央公民館 9:00～11:30	講師：宮崎 純
8月 8日(日)	牧之原小学校家庭教育部 「はるかぜ」(さんざあ会)	牧之原小学校 9:00～12:00	講師：さんざあ会
8月 8日(日)	「お茶教室」(お茶わい何題) 「子どもパソコン教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：赤坂寿雄
8月11日(水)	四季の橋(天王堂)公園づくり <若山小学校校内研修>	若山小学校 13:30～15:30	講師：柳林成男

活動日	活動内容	活動場所	備 考
19 8月11日(水)	箱岡・牧之原親子ふれあい活動 (観劇・読書・絵・4・5・6年) (37名参加)	茶々塩屋敷 9:00～13:00	講師：スマイル まごくら
20 8月14日(土)	地域子ども教室(4, 5, 6年生) 行楽工(虫づくり)(37名参加)	中央公民館 9:00～11:30	講師：宮崎 純
21 8月14日(土)	リコーダー教室 (37名参加) 5,4年 10:30～11:15 5,6年 11:15～12:00	トーク地頭方 10:30～12:00	講師：大橋利奈子
22 8月21日(土)	伝統文化子ども教室(和中生) 「塩の道」学習 (37名参加)	中央公民館 8:30～11:00	講師：渡辺幸次
23 8月28日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「囲碁教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：菊池 肇
24 8月28日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「お茶教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：海野郁代
25 8月28日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「親子コース」	中央公民館 9:00～11:30	講師：石川葉子 米山遊佳
26 8月28日(土)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「こて紙」	中央公民館 9:00～11:30	講師：八木園夫 松山由紀
27 8月28日(土)	リコーダー教室 (37名参加) 5,4年 10:30～11:15 5,6年 11:15～12:00	トーク地頭方 10:30～12:00	講師：大橋利奈子
28 8月29日(日)	地域子ども教室(子ども田沼塾) 「生け花教室」	中央公民館 9:00～11:30	講師：大野由子
29 8月29日(日)	夏の終わりのコンサート 尺八コンサート(スマイル主催)	中央公民館 19:00～21:00	5/27/7/13:30/24/28/30/31 観劇無料

※ 四季の橋：公園づくり(若山地区)の活動は、基本的に第1, 3の土・日です。
変更の場合もありますので、希望する方は、教育委員会(本目)にお問い合わせ下さい。

夏季休業中福祉施設におけるイベントへのボランティア

活動日	活動内容	活動場所	備 考
1 7月18日(日)	こつつみ夏祭りの 夏祭りボランティア	27226新 14:00～20:00	夏祭りは、 16:30～20:00です
2 8月 7日(土)	小学生 親子福祉体験講座	老人会館 9:30～15:30	申し込み要
3 8月 9日～14日	JAハイオン地頭方サービス 施設ボランティア	地頭方 9:00～15:30	
4 8月20日(金)	中学生 福祉体験講座	老人会館 9:30～15:30	申し込み要
5 8月21日(土)	介護老人法人社団「はるかぜ」 施設ボランティア	はるかぜ 9:00～16:00	
6 8月26日(木)	「相模 寿園」 夏祭りボランティア	相模園 14:00～19:00	

※ 普段の福祉ボランティアに関しては、連絡すれば施設がお休みでない限り
ほぼ対応して下さいます。

執筆者職・氏名： 静岡県榛原郡相良町 社会教育主事 本目昇昇